

# 木 かし の 木

第 61 号

2019年 7月号

発行 (社福) 聖ヨハネ会  
高齢福祉部門  
広報委員会

〒184-0005  
東京都小金井市桜町1-2-24  
電話 042-381-1234  
桜町聖ヨハネホーム

## 『東日本大震災復興支援 カリタス南相馬を訪ねて』

ヨハネ会高齢福祉部門 藤井 律治  
桜町聖ヨハネホーム

桜町聖ヨハネ祭の寄贈品祝別式参加の為に法人本部より要請を受けて4月6日の土曜日、初めて福島県南相馬市のカリタス南相馬を訪ねた。

この地は、東日本大震災で「津波」と「福島第一原発事故」による影響で二重の被害を受けた地であり、福島第一原発に最も近い生活圏域として知られている。

カトリック東京教区とカトリック東京ボランティアセンターでは、現在も福島原発事故の影響に苦しむ福島の復興を中心に支援を行っているが、桜町聖ヨハネ祭もまた、同じように2011年から継続し支援を行っている。カリタス南相馬は、同じ敷地内に伝統と信仰を感じるカトリック原町教会、カトリックさゆり幼稚園などがあり、これまで桜町聖ヨハネ祭で寄贈してきたワゴン車、幼稚園フェンス、そして今回寄贈した新しい看板(電灯式)が整備され私たちの支援が目に見える形で感じ取ることが出来る。

幸田名誉司教様の祝別式に法人・教会・修道会で構成されている桜町聖ヨハネ祭を代表して無事参加することが出来た。当日、カリタス南相馬では、今も自宅で生活できない浪江地区の方々や周辺地域の方々の為にミニコンサートが開かれ、その後のお茶の会で、皆さんに小金井教会紙「さくらまち188号」でのヨハネ祭の活動を見ていただいたところ、『たくさんの人から温かい支援を今も忘れずしてもらい、嬉しいわ…』との言葉をいただいた。



カリタス南相馬 新設された電光式看板

その後、カリタス南相馬所長であるシスター畑中とCTVCスタッフの案内で、生活禁止区域の浪江地区、殺処分されるはずだった牛が放牧され続けている希望の牧場、福島第一原発が肉眼で見える地を視察することが出来た。この視察で特に感じたことは、汚染土を仮置きし囲みの高いフェンスもさることながら、汚染土を取り去った後で、外部から持ち込み盛られた土が馴染まず、強風に煽られて砂嵐となっている現状。また、放射能の影響から国から殺処分と決定され市場価値としてはゼロになった牛の命を、いのちの尊さから今でもそのまま大事に放牧しつづけ守っている…牧場主の想いであった。

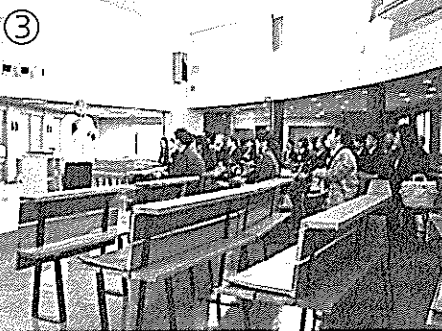
カリタス南相馬訪問は、原子力発電という文明の技術の高さとそれを超える自然災害から、被害を受けても、なお人の優しさ、良識、強さと信仰を感じる訪問となった。私たちは、これからも忘れず被災地のことを思い祈り続けなければならないと思った。

# 4月に法人合同入職式と高齢福祉部門新任者研修が行われました！

## 法人合同入職式



①社会福祉法人 聖ヨハネ会  
法人合同入職式 毎年4月に、医療部門・障害福祉部門・高齢福祉部門の新入職員が一同に集まり、戸塚ホールで実施されます。理事長挨拶や幹部紹介・理念の学び・敷地内の施設見学が行われます。



②法人合同入職式  
全員の記念写真

③カトリック小金井教会の聖堂で加藤神父様のお話を聴くヨハネ会の新入職員

## 新任者研修



①高齢福祉部門は、合同入職式の後、3日間のプログラムで新任者研修を実施します。



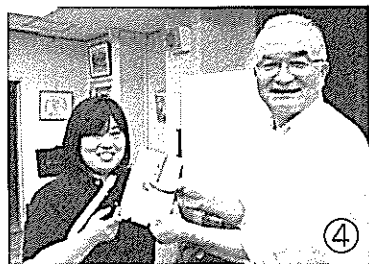
②在宅サービス部  
桜町と本町のセンター長と  
晴れやかな様子の  
センター新入職員



③施設サービス部  
各フロアの昼食の時間帯に  
新入職員の紹介とご挨拶を  
しました。



## 永年勤続表彰



④4月25日には毎年、永年勤続表彰を行います。ホーム勤続25年の介護職員へ。皆の拍手を受けて目録贈呈！

## ヨハネ会高齢福祉部門の新任研修

3日間の総合的な新任者研修を終えると、いよいよそれぞれの現場でOJTが始まります。

ヨハネ会では人材育成を重視しています。たとえば介護係では、約6ヶ月かけて新任担当職員から段階を踏んでケアを一から丁寧に教えていくので、安心して業務に入ることが出来ます。在宅部門でも各現場の研修を終えOJTが始まります。

在宅サービス部の春の活動・行事をご紹介します。

桜町センター



- ①3月に桜連の皆様による阿波踊りがありました。大勢の方が来所され、ご利用者様も喜ばれていました。
- ②鯉のぼり作りをしました。真剣に取り組まれています。
- ③4月にアルスクインテットの皆様が来所され、素敵な演奏を披露して下さいました。



本町センター



①「なんていう名前かな」近くで熱心に見入っています。



②「これ珍しいわね」「色んな色があるわね」会話が弾みます。

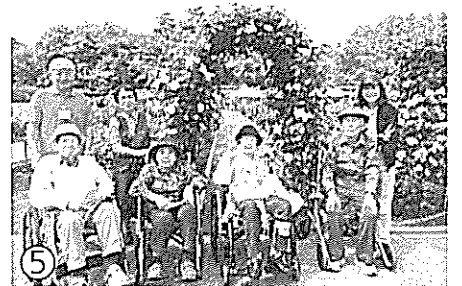


③大好きな色のバラの前で写真を撮りました。



④「きれいねー」皆さんいい表情をされていますね。

初夏の晴れた日に、  
神代植物公園の  
バラ園に行きました!



⑤たくさんの品種・色があり、ほのかに漂うバラの香りに癒されました。

## 天空ヨハネ庭園で楽しく収穫！

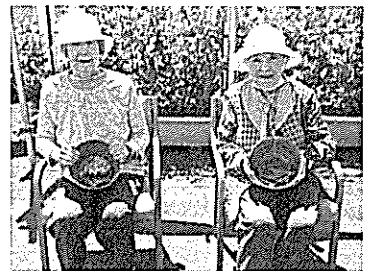
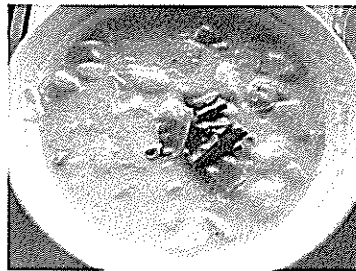


ヨハネホームの3階には、屋上があります。屋上からは小金井の街の風景が一望できて、とても開放的！ご利用者様もご家族と一緒に、屋上でリフレッシュも出来ます！

屋上には、ヨハネホームの生活サポートの職員たちが、真心をこめて、綺麗な花々や野菜を育ててくれています。

この春は、利用者様と職員たちで、絹さやを収穫しました。絹さやは、その後、昼食のクリームシチューに添えられました！

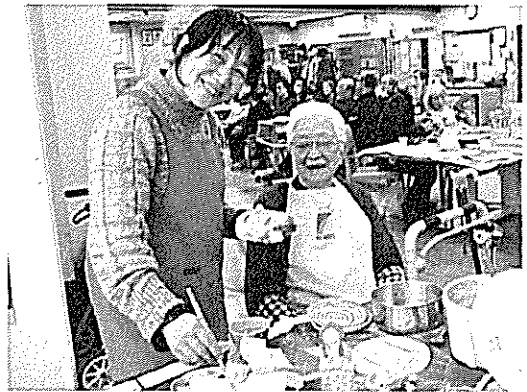
利用者様の心も食卓も、彩り鮮やかにしてくれる天空ヨハネ庭園で、これからも楽しく収穫していきます。



### ボランティア

陶芸ボランティア 谷口玲子さん

- ①桜町センターでのボランティア活動歴は？  
→18年。NPO「みんなでkids陶芸」代表を務めています。
- ②桜町センターでボランティアを始めたきっかけは？  
→「アトリエ飛行船陶芸研究所」の知り合いに誘われたのがきっかけです。
- ③谷口さんにとって、ボランティア活動とは？  
→ご利用者との交流を通じて、自分自身も楽しみながら活動をしています。作品が完成して喜んでくれると、励みになります。



### 今後の予定

**桜町聖ヨハネホーム**  
7月24日(水) 納涼祭  
8月10日(土) 平和慰霊祭



**桜町センター**  
7月 ハンドベルコンサート(七夕)  
8月 フラダンス



**本町センター**  
7月6日(土) 七夕行事  
8月13日(火)～15日(木) 納涼祭



### 【編集後記】

梅雨入る前に真夏の様な暑さが押し寄せて来たり、自然の不思議を感じるこの頃です。季節の廻りの中で、小金井市の産物の栗も、そろそろ小さな可愛い黄緑のイガを付け始めますね。これから本格的になる暑さに向かい、水分と涼風を十分に取り入れられて、熱中症にならないようにご無事でお過ごしください。皆さまの毎日が、私達の地球星が、元気に平和でありますように。(Y)